

株式会社ブロードリーフ

証券コード:3673



Field for Our Future



2019年12月期

第11期中間 ビジネスレポート

(2019年1月1日から2019年6月30日まで)

<https://www.broadleaf.co.jp/>

TOPメッセージ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

私たちブロードリーフグループは、今年2月14日に公表いたしました中期経営計画(2019-2021)における基本方針「パッケージベンダーからプラットフォーマーへの進化を加速」のもと、デジタルビジネスプラットフォーム『Broadleaf Cloud Platform』の付加価値向上を図るため、次世代業務アプリケーションの開発をはじめ、福利厚生代行サービスの提供開始など、同プラットフォームが起点となるサービスの拡充を進めております。

また、作業分析ソフトウェア『OTRS』のグローバル展開を加速させるため、Kaizen Institute, Ltd.とOEM契約を締結し、世界47拠点で順次販売を開始していく予定です。

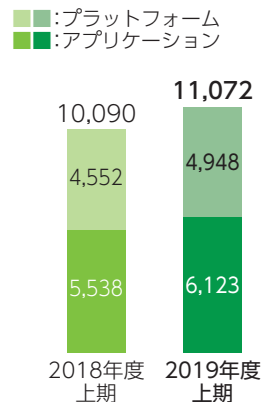
2019年12月期上期(2019年1月1日～2019年6月30日)の連結業績につきましては、自動車アフターマーケット事業者を中心に業務アプリケーションの需要を着実に取り込んだことに加え、プラットフォームサービスの利用者が増加したことなどにより、前年同期比での増収増益を達成するとともに、2月14日に公表しております業績予想を上回ることができました。また、2019年12月期の中間配当は、配当政策および上期連結業績を踏まえ、公表しております予想のとおりで、1株当たり6.50円といたしました。

代表取締役社長 大山 堅司

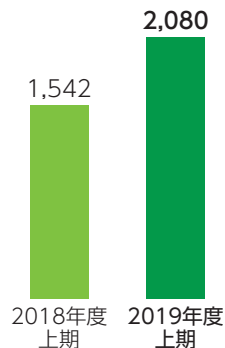


財務ハイライト(連結・IFRS)

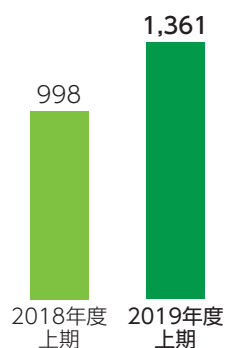
売上収益(百万円)



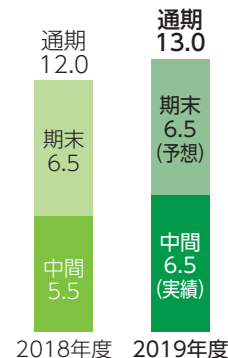
営業利益(百万円)



親会社の所有者に帰属する 四半期利益(百万円)



1株当たり配当額(円)



「新時代、令和のBroadleaf スタート」

ハノーバーメッセ 2019 inドイツ



国際オートアフターマーケット
EXP02019



WiDS TOKYO
@Yokohama City University



Developers Summit 2019



3月22日(金)

新宿ミライナタワーにて、データサイエンスのミライを創造する祭典「Women in Data Science」が開催され、メイン協賛の1社として参加。来るべき超スマート社会において、その担い手となる次世代のデータサイエンス人材育成を目的として、データサイエンス領域で活躍する女性たちに向けてセミナーを実施しました。



鈴木麻綾プロと専属契約

3月1日(金)

女子プロゴルファー 鈴木 麻綾選手と所属スポンサー契約を締結。スポンサーとして鈴木選手の夢を応援していくとともに、ゴルフというスポーツを通じて人と人との交流を促進し、地域社会の活性化に貢献していきます。



ブロードリーフグループ合同入社式



Google Cloud Next '19 in Tokyo



8月1日(木)

グーグルジャパンによるGoogle Cloudのカンファレンス「Google Cloud Next '19 in Tokyo」が開催されました。国内最大級のカンファレンスで、当社エンジニアがGoogle Cloudを活用してどのようにBroadleaf Cloud Platformを開発したのか、その事例を紹介しました。





KAIZEN InstituteとOEM契約を締結



6月23日(日)

Kaizen Institute, Ltd. (スイス連邦, KI) と作業分析/業務最適化ソフトウェア「OTRS」のOEM契約締結に関する調印式を行いました。KIの独自メソッドを組み込んだグローバル向け製品「KAIZEN™ Time Study powered by OTRS」として、9月より世界47拠点で販売を開始します。



職場参観



横浜市立大と
産学連携開始

7月11日(木)

公立大学法人横浜市立大学と、データサイエンス分野において「産学連携に関する基本協定書」を締結しました。データサイエンスの視点で自動車関連のビッグデータやAIを活用した新たなモビリティサービスの創出、さらには新しい価値の創造を目指します。





株式会社ブロードリーフ

〒140-0002

東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F

<https://www.broadleaf.co.jp/>



この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC®認証紙」および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。